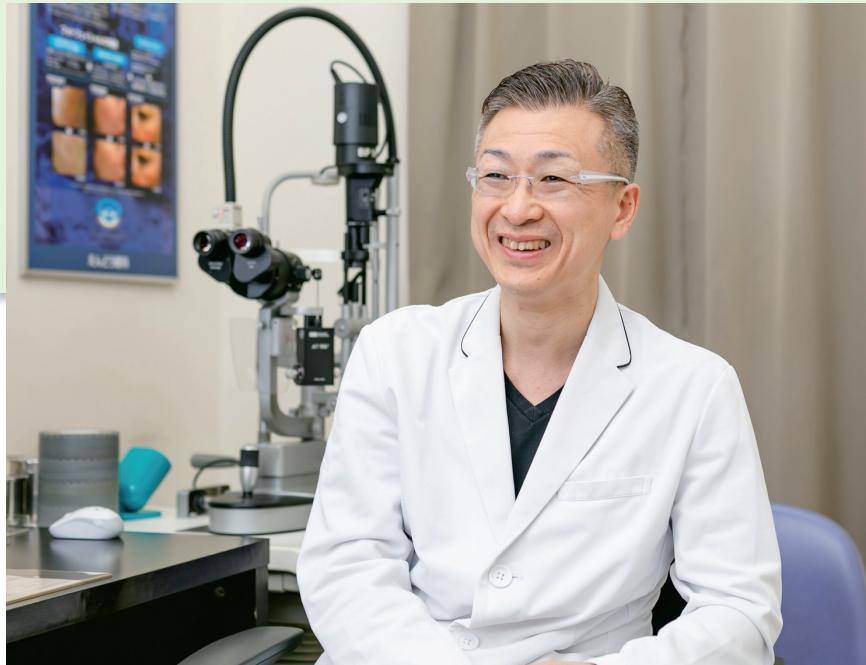


先生と一問一答

- ◆好きな動物／犬や猫、カメを飼っていました ◆趣味／温泉旅行 ◆医者になつていなかつたら／宇宙飛行士。小さい頃、星を見上げて歩いていたら溝に落ち、マラソン大会を休んだ思い出も… ◆嬉しかつたこと／白内障の手術を受けた患者さんが「よく見えるようになった」と喜んでくれたこと ◆最後の晩餐のメニューは？／脂身たっぷりのステーキ(笑) ◆スタッフ自慢／開院から勤続のスタッフも在籍。皆、患者さんのために自分から動いてくれて、とても頼りになります



(上) 「親切・丁寧・笑顔」をモットーにサポートしてくれるスタッフの皆さん。ロボットのスタッフ「ペッパー」も明るくお出迎え。
(中) 明るく清潔感のある待合室。ゆったりとした一人がけのソファでくつろげる。
(下) 手術室には、最先端の白内障手術装置や高性能顕微鏡などを完備。日帰り白内障手術をはじめ、緑内障や眼瞼下垂などの日帰り手術にも対応している。

教えて!
先生

Q. OCT(光干渉断層計)とは どのような検査なのですか？

A. 網膜の断面画像を撮影する、いわば眼科版のCT検査です。網膜の厚さを正確に測定し、腫れや出血の状態など、表面から見ただけでは分かりにくい異常も発見することができます。さらに、眼底カメラなどと併せて検査することで、網膜疾患の診断精度がアップ。病気の早期発見・治療につなげています。今年は最新のOCTを導入し、活用していく予定です。

白内障の日帰り手術をはじめ、幅広い眼科治療に尽力している遠藤先生。分かりやすい説明と、安心で確実な治療にこだわる姿勢が、地域の信頼を集めている。

一般眼科診療をはじめ、メガネやコンタクトレンズ処方、日帰り手術まで、眼の悩みに幅広く対応しています。ニーズの多い日帰り白内障手術では、安全で確実な治療に尽力。最新の超音波手術装置を活用し、患者さんの負担や合併症のリスクを從来より軽減しています。術後も、保護メガネを全ての方に貸し出していますので安心です。多焦点眼内レンズの使用も可能で、点眼内レンズの使用も可能ですのでご相談ください。他に、緑内障・糖尿病網膜症のレーザー手術や、YAGレーザーによる後発白内障手術、炭酸ガスレーザーによる眼瞼下垂などの手術失明の危険性もある加齢黄斑変性などには、注射による抗VEGF治療法を実施しています。当院で実施する治療はいずれも低侵襲で、ストレスなく受けただけるもの。そのうえで、患者さんの不安をより減らせるよう、なるべく医学用語を使わない分かりやすい説明を心がけています。ご希望もしっかりとかがつて、きちんとご納得をいたしてから治療に移る形です。また、正確な眼科治療には正確な検査が不可欠ですが、当院には眼科検査のスペシャリストである視能訓練士が4名在籍。設備も充実させ、迅速に検査できる体制を整えました。月火木曜日には、眼鏡士によるメガネのフィットティング調整も対応できますのでご利用ください。新しいOCT(光干渉断層計)を導入するなど、今年も医療全体でレベルアップを図つていきます。今後も患者さんのニーズに応えながら、安全・安心な治療を提供していきたいです。

医療法人社団 来聖会

えんどう眼科

048-240-5711

川口市栄町1-12-21

シティデュオタワー川口2階

<http://www.endo-ganka.com/>